

## 就学相談会の開催について

令和7年度に、小学校・中学校に入学する園児や児童の保護者・教育現場で児童生徒と関わっている教職員を対象に、大島特別支援学校の相談員を迎え、就学に関する相談会を開催します。

小学校では、幼稚園や保育園よりもさらに、子どもが主体となって活動し、子ども同士の繋がりも深くなっていきます。

「勉強についていけないのか」「友達ができるのか」「楽しい学校生活をおくれるのか」など、疑問や不安についての相談を実施します。

相談会を下記のとおり実施しますので、希望する保護者及び教職員はご連絡ください。

相談時間帯等については、申込時にご相談ください。

- ・ 実施日 令和6年7月22日(月) 午後1時から午後4時まで  
23日(火) 午前10時から午後12時まで
- ・ 実施場所 瀬戸内町役場4階委員会室
- ・ 申込期限 令和6年7月17日(水) 午後5時まで
- ・ 申込, 問合せ先 瀬戸内町教育委員会総務課 担当: 山田・黒田 電話: 72-0113

このような心配があるときはご相談ください。

### 【生活の中で】

- 衣服の脱着が一人でできないことが多い。
- はしやスプーンを使って、一人で食べることができない。
- 一人でトイレに行くことができない。(衣服の始末, 手洗い等含める)
- はさみを使って紙を切ったり、折り紙を折ったりすることが苦手である。
- 物を握ったり、指先でつまんだりすることが苦手である。
- スキップや縄跳びが苦手である。
- 30 cm程度の高さから飛び降りたり、ケンケンをしたりすることができない。

### 【集団生活の中で】

- 同年代の友達と関わるのが苦手である。
- 鬼ごっこやおままごとなどルールのある遊びをするのが苦手である。
- 一人遊びが多く、周囲にあまり興味を示さない。
- 静かな場所でじっとしていることが苦手である。
- みんなという時は、黙っていて言葉を発しないことが多い。
- パニックを起こしやすい。
- 突然大きな声をあげる。
- 場の雰囲気や状況にかかわらず、話してしまう。
- 怒られていることがわからないようだ。
- 自傷・他傷がある。
- ものごとくにこだわってしまうことが多い。

### 【言葉や文字, 数量の理解について】

- 友達や大人が話す内容や指示が理解できないようである。
- 一語文や二語文で伝えることが多い。
- 身振りやジェスチャーで伝えることが多い。

